



照来っ子

2018(H30)年

9月 6日

No. 9

「最後まで 全力 協力 照来っ子」

～ 行事の日の姿が全てじゃない、それを仲間と目指す日々を大切にしよう！ ～

9月15日(土)の運動会に向けて練習が始まりました。

今年の運動会のテーマは、「最後まで 全力 協力 照来っ子」です。



6年生21名が、テーマに込められた「練習が始まる今日から運動会が終わる最後まで全力で練習や演技を頑張り、その中で思いやりの心を大切にし、そのことでみんなの心が一つにまとまり、照来っ子みんなで最高の思い出をつくりたい。」という願いを叶えるために、「目を見てしっかり話を聞こう!」「声をかけ合い時間を守ろう!」「優しい言葉がけや態度で友達を大切にしよう!」の3つのことを大切にしようと発表してくれました。今日の頼もしい6年生の姿、また、練習を頑張る子どもたちの姿から、仲間と共に成長した照来っ子の力を運動会当日は、しっかり発揮してくれると思います。

新学期早々より運動会練習に励む照来っ子立たちは、見た目以上に疲れております。引き続きご家庭での体調管理をはじめ、ご協力よろしくお願ひします。

力作揃い!夏休み作品展

学年毎のテーブルに並べられた夏休みの作品を見ると、それぞれの作品づくりにかけた子どもたちの様子が想像され、ほほえましく感じられます。素晴らしい力作ばかりです!明日の18時までの展示となりますが、ご観覧ください。

新しいALTの紹介

2学期より、新しいALT、KEVIN TANZYL(ケビン・タンジル)さんが毎週木曜日に、外国語活動や外国語の授業、また国際交流の時間を担任の先生と一緒に受け持ちます。英語、中国語、日本語を使いこなすマルチリンガルです。

☆ケビンからのメッセージ(本人の直筆そのままです!)

「ニュージーランドから来ました、ケビンタンジルと申します。2学期から照来小学校の新しいALTとして働きます。私は、この学校で働くのを楽しみにしていました。英語の勉強を楽しくて面白いものにしましょう。そして、学校生活を一緒に楽しみましょう。」



学校評価（中間保護者アンケート）より

一学期末に実施した学校評価（中間保護者アンケート）では、大変お世話になりました。

中間アンケートとはいえ、「先生方の丁寧な配慮のお陰で楽しい学校生活を送っているようです」「悪天候の下校時など、先生方がついてくださりありがとうございます」等の評価をいただいている反面、個別に具体的な意見をいただいている内容について、学校便りを通じてご返答させていただきます。

保護者からの具体的な意見

○児童減少により登校班の人数も減少しています。欠席や諸行事が重なり、一人で登校する児童の姿も見かけました。現在、塩山は2班に編成されていますが、合体させてもよいのではと思います。

⇒ 登下校の安全確保は、学校としても重要な課題であると認識しています。そのためには、各地区との連携は欠かせません。地区や児童の現状を鑑み、地区との協議を進めていきたいと考えております。

○長い登下校は、体力や忍耐力が付き、とても良いとは思いますが、逆に危険（熊・事故・事件等）も多いと思ひ不安があります。バス通学になると保護者の付き添いが前提とのことですが、中々難しいのが現状です。そこで、朝の登校のみバス通学にする等であれば、保護者の付き添いが可能なのではないかと思います。朝は特に交通量も多く、冬季は道も悪い（よく凍結している時に転倒している児童を見かけます）ため、今後、朝のバス通学を早期に検討していただければと思います。

⇒ 降雪・積雪及び凍結時等の登下校については、保護者の皆様のご心配を十分理解し、登下校指導の充実の必要性を感じております。バス通学を含む登下校方法の変更へのご要望については、個別の対応ではなく地区単位のものとして、PTA 地区委員さんを通じてご相談させていただきたいと考えております。

○学校内の一日の生活をもっと教えて欲しい。

⇒ ご不安をおかけして申し訳なく思います。学校と家庭との円滑な連携は、子どもたちの成長を支える上で欠かせません。そのために、ご家庭との連携充実に向けて、一層の努力をしております。

○ホームページを定期的に更新し、学校の様子がわかるようにして欲しいです。

⇒ ご指摘の通りです。学校の教育活動に無理のない形で、定期的な更新を目指します。

○子どもからたびたび聞きますが、高学年の下級生に対する態度や最上級生としての意識が足りないと思います。下級生は高学年をあまりよく思っていない様子です。

⇒ 子どもは、往々にして集団のかかわりの中で、ご指摘の言動が出てしまうことがあり、その都度、高学年への指導を行っております。それに加え、ピアサポートの観点から高学年が下学年の子どもたちを見守り、サポートとしていく活動を児童会中心に行い、子どもの内面を育てようとしており、確実な成長も見られます。しかし、時にはご指摘のような言動が目につくことがあろうかと存じます。その際、学校へお知らせいただくとともに、ご家庭でも適切なお声かけをお願いします。

二学期末に再度同様の評価実施をお願いし、保護者の皆様との連携を深め、学校の教育活動に生か、子どもたちの成長を支えていきたいと考えておりますので、引き続きよろしく申し上げます。